

**全国循環器撮影研究会誌**  
(Japanese Journal of Circulatory Technology)  
投稿ならびに執筆規定

**[ 募集論文の種類 ]**

循環器撮影技術に関する研究ならびに症例の論文を募集いたします。新しい技術を用いた研究、珍しい症例とそれに対する撮影技術上の工夫など、独創性のある論文を積極的にご投稿ください。

**[ 論文の審査 ]**

投稿論文の査読は編集委員会が行います。審査の結果、編集方針に従って原稿の加筆、削除および一部分の書き直しをお願いすることがあります。また編集委員会の責任において多少字句の修正をすることがありますので予めご了承ください。

**[ 執筆要項 ]**

- 1) 文体：文体は口語体（である調）とし、簡潔明瞭にお書きください。
- 2) 表題頁：題名、所属機関名、著者名（共著者を含む）を原稿用紙一枚目にお書きください。
- 3) 要約：研究の場合は400字、症例の場合は200字以内に和文で記述してください。
- 4) 論文の形式：研究の場合は、目的、方法、結果、考察、結論の書式で、症例の場合は、はじめに、方法、症例、技術的考察、結論（なくても可）の書式で記述してください。
- 5) 論文の長さ：研究の場合は、400字詰原稿用紙 25 枚以内（図、表、写真、文献を含む）症例の場合は、400字詰原稿用紙 15 枚以内（図、表、写真、文献を含む）とします。図、表、写真のサイズは原稿サイズ A4 の約 2 分の 1 の幅が図表の横軸の最大径に相当するように編集します。
- 6) 用語：用語は日本放射線技術学会 放射線医療技術学叢書(5)「放射線技術学用語集」に準じて記載してください。また、計量単位は SI 単位系を原則とします。
- 7) 略語：略語は原則として用いないでください。やむをえず使用する際には、文中で瀕回に使用される略語であること、かつ習慣的に普遍的に用いられるもののみとし、その語が用いられる最初の箇所にその内容を明記してください。
- 8) 引用文献：引用文献は本文引用箇所の右肩に、引用順に番号を記載してください。
- 9) 文献の表記法：著者名は 3 名まで列記し、次のように文末に記載してください。雑誌名の略称は Index Medicus や医学中央雑誌を参考にしてください。

**●雑誌の場合**

1) 三和秋雄：I.I.の輝度測定について、全国シネ撮影技術研究会誌 1：16-27，1989

2) J.A.Seibert,O.Nalcioglu, W.Roeck：

Removal of image intensifier veiling glare by mathematical deconvolution techniques. Med. phys. 13：843-849,1986

**●単行本の場合**

3) 内田勝 金森仁志 稲津博：放射線画像情報工学（ ）pp283-296，通商産業研究社，1984

10) 図表の表記法：図 1、2・・・表 1、2・・・のように番号を付し、題名、脚注など和文で記載してください。

11) 図表の内容：項目名、単位等を明確にしてください。

12) 図表は白黒で作成してください。カラー写真も白黒印刷となりますので予めご了承ください。

**[ 原稿の提出 ]**

1) CDR による提出をお願いします。

CDR の表には 執筆者の氏名 使用したワープロソフトを明記してください。

- 2) 表題、本文を編集するワープロソフトにはなるべく“マイクロソフトワード”を使用してください。  
“マイクロソフトワード”を所持しない場合は、他のワープロソフトでも可能です。
- 3) 表題、本文については、“テキスト形式”にて別途保存をお願いします。
- 4) 写真・図・表は必ずパワーポイントに添付した状態で保存してください。

**【校正】**

著者校正：著者校正は原則として1回行いますが、編集委員より依頼した著者校正の期日は厳守して下さい。

著者校正で返送期間を過ぎた場合には、著者側の理由により取り下げられたものと判断し掲載されない場合があります。

**【別刷】**

著者には別刷30部を贈呈いたします。

**【原稿送り先】**

全国循環器撮影研究会編集局（会誌参照）